

子どもがいつでも本に 出会える町をめざして



第3次みやこ町子ども読書活動推進計画を策定しました。

子どもにとっての読書とは

言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。



みやこ町では

すべての子どもが、あらゆる機会に自主的に読書活動を行うことができるように環境を整えます。

推進計画4つの柱

1 家庭・学校・地域における子どもの読書活動の推進

- ・子どもと本との出会いを応援します。
- ・読書習慣の形成と定着を図るため、発達段階に応じた様々な取り組みを推進します。
- ・障害を持つ子どもの読書活動を支援します。



ブックスタート



おはなし会



夏休みチャレンジ教室



推薦図書リスト



テーマ展示

2 子どもの読書活動推進のための環境の整備と充実

- ・子どもの身近な場所に本のある環境を整えます。
- ・それぞれの子どもの興味、関心に応えることができる多種多様な図書の充実を図ります。
- ・子どもと本とを結ぶ人材を育成します。



図書館の児童コーナー



小学校図書室



移動図書館

3 家庭・学校・地域の連携、協力、ネットワーク化

- ・子どもに関わる機関や団体が連携し、一体となった推進を目指します。
- ・「みやこ町子ども読書活動推進計画審議会」において計画の進行管理を行います。



読書ボランティア交流会



園児のための図書館見学会



小中学生読書リーダー養成講座

4 子どもの読書活動の意義や重要性についての普及と啓発

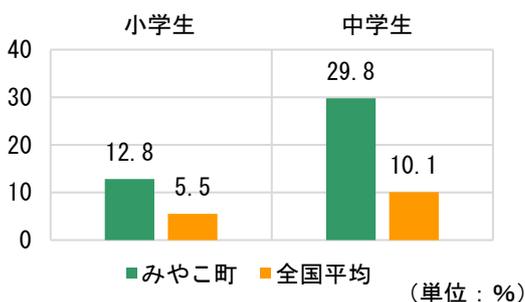


- ・毎月23日を「みやこ町子ども読書の日」とし、子どもの読書活動の意義や重要性を様々な機会を通じて啓発します。

「第3次みやこ町子ども読書活動推進計画」の詳細は、みやこ町または図書館のホームページでご覧いただけます。



1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合



全国的に高学年の読書離れが課題となっています。幼い頃から本に親しみ、読書の喜びを体験できる取組みを進める必要があります。

【参考】

- 「読書に関するアンケート調査」(みやこ町 令和3年実施)
- 「第66回学校読書調査」(全国学校図書館協議会、毎日新聞社 令和3年実施)
- ※小学生 みやこ町は小学5年生 全国平均は小学4～6年生
- ※中学生 みやこ町は中学2年生 全国平均は中学1～3年生